

2026年4月14日  
記者発表資料  
生涯学習部図書館市民文学館長菊地原  
電話 042-739-3420

## 「NEO 古典主義-再生する日本古典文学の世界-展」を開催します

今春は町田市民文学館ことばらんの開館20周年を記念し日本の古典文学をテーマにした企画展をお届けします。

「古典」と聞いて、あなたは何を思い浮かべますか。

学生時代、授業中に暗誦した枕草子や平家物語といった古典作品の冒頭を今でも誦んじることのできる人は少なくないでしょう。「古典」と聞いて、昨年大ヒットした映画のテーマとなった歌舞伎や、あるいは大河ドラマを思い浮かべる人もいるかもしれません。

本展は上代から近世までのおよそ1,000年にわたる古典文学から、人気作家やアーティストたちが際立つ個性と現代的な再解釈で蘇らせた作品を紹介します。新たな視点で再構築されたこれらの文学作品や、漫画やアニメーションなどの視覚資料を含めた斬新な古典像をここでは「NEO 古典主義」と名付けました。

この展覧会が既に大人になった皆さんの「古典」の学び直しの好機となり、また、学生の皆さんに「古典」の面白さを見出してもらう機会となれば幸いです。

■会 期：2026年4月25日（土）～6月28日（日）午前10時から午後5時  
※休館日は毎週月曜日（ただし5月4日は開館）、5月14日（木）、6月11日（木）

■会 場：町田市民文学館ことばらんど（原町田4-16-17）

■展示内容：1. 「ものがたり」のはじまり - 『古事記』誕生  
2. 神のことば、人のことば - 「うた」に想いを  
3. 「ものがたり」の拡がり - 聞くから見るへ、そして再び聞くへ  
4. 再生する古典文学

アニメーション上映：山村浩二作「古事記 日向篇」「ゆめみのえ」「頭山」

■観 覧 料：一般600円、高校生・大学生300円（中学生以下無料）

■協 力：偕成社、KADDOKAWA、青幻舎プロモーション、パイ インターナショナル、ヤマムラアニメーション、  
県立神奈川近代文学館/公益財団法人神奈川文学振興会

### ■関連イベント

#### オープニング記念トーク

4月26日（土）読み継がれる「ものがたり」- NEO 古典主義とは何か

#### 映画上映会

5月6日（水・祝）映画上映会「おーい、応為」

#### 文学講演会

5月17日（日）「今は昔 日本語のこだまを聴く-古典文学の中のリアル」

#### 落語会

6月5日（金）「落語で聴く！効く!!古典文学まるわかり！」

#### ワークショップ

6月13日（土）折本WS「マイご朱印帳を作ろう！」

#### 展示解説

4月25日（土）、5月27日（水）、6月28日（日）